第35回日立市長杯選抜野球大会

予選リーグ戦

2012/4/12　日立製作所G

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
ｼﾞｪｲﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ	0	0	0	1	0	0	0	0	0		1
東京ガス	0	2	0	0	1	1	1	0	×		5

TOKYO　GAS		J PROJECT
●岩佐、山崎	投　手	●井田、長瀬、中村
松田	捕　手	倉田、南本
	本塁打	
	三塁打	
松田、遠藤、大崎、坂井	二塁打	

東京ガス

			打	安	点	振	球
6		遠　藤	4	2	0	0	0
4		藤　井	4	3	0	0	0
9		坂　井	2	1	1	0	1
D		佐々木	3	0	0	0	1
2		松　田	3	1	0	0	1
7		大　崎	4	2	1	0	0
3		黒　田	4	0	0	0	0
5		鮫　島	3	2	1	0	0
8		水　島	4	1	1	0	0
		計	31	12	4	0	3

ジェイプロジェクト

			打	安	点	振	球
6		今　井	4	0	0	0	0
4		武　田	4	3	0	0	0
3		小　川	3	0	0	0	0
9		村　松	4	1	0	0	0
D		石（祐）川	3	0	0	1	0
	H	久　場	1	0	0	1	0
8		藤　井	4	1	1	2	0
7		藤　川	3	1	0	0	0
2		倉　田	1	0	0	1	0
	H	張	1	0	0	0	0
	2	南　本	0	0	0	0	0
5		李	3	2	0	0	0
		計	31	8	1	5	0

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
岩　佐	7	26	6	3	0	1	1
山　崎	2	7	2	2	0	0	0

【特記事項】

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
井　田	6	28	10	0	2	4	4
長　瀬	1	5	2	0	1	1	1
中　村	1	3	0	0	0	0	0

決勝トーナメント進出に向けて、勝って勢いに乗りたい試合。先発のマウンドを任された岩佐は、初回に１死からヒットで出塁を許すものの、ダブルプレーで切り抜け上々の立ち上がりを見せる。早い回に岩佐を援護したい打線は、初回から連打でチャンスを作るなど、相手投手にプレッシャーをかけると、迎えた２回。先頭打者の松田が２塁打で出塁すると、続く大崎がライトにタイムリーヒットを放ち１点を先制。さらに犠打などで２・３塁と攻め立てると、水島が三遊間を破るタイムリーヒットを放ち、この回２点を先制する。先発の岩佐は、４回にタイムリーを浴び１点を失うものの、７回まで投げて６安打無四球１失点の好投で流れを引き寄せる。毎回ヒットでランナーを出塁させ攻め続ける打線は、５回に遠藤の２塁打と相手バッテリーのミスで追加点を奪うと、６回には鮫島のタイムリー、７回には坂井のタイムリー２塁打で１点ずつを奪い、リードを広げる。８回からは、山崎がマウンドに登り、相手打線に得点を許さず、リードを保ったままゲームセット。大事なリーグ戦初戦をモノにした。